

$a \neq 0$ とし、放物線 $y = a(x-1)^2 + \frac{1}{a}$ を C 、直線 $y = x$ を L_1 とする。また、点 $(1, 0)$ を通り傾き m の直線を L_2 とする。このとき以下の問いに答えよ。

- (1) 放物線 C と直線 L_1 が異なる 2 点で交わるように a の値の範囲を求めよ。
 (2) (1) において、放物線 C が直線 L_1 から切り取る線分の長さを l とする。

$\sqrt{2} \leq l \leq \sqrt{\frac{5}{2}}$ となるように、 a の値の範囲を求めよ。

- (3) 放物線 C と直線 L_2 が接するとき、 m は a に無関係な値となることを示せ。またそのときの接点の座標を求めよ。

(18 群馬大 理工・教育・情報 1)

【答】

(1) $a > \frac{3}{4}$

(2) $1 \leq a \leq \frac{6}{5}$ または $2 \leq a \leq 3$

(3) 証明は略。接点の座標は $(1 - \frac{1}{a}, \frac{2}{a})$ または $(1 + \frac{1}{a}, \frac{2}{a})$

【解答】

$$C: y = a(x-1)^2 + \frac{1}{a} \quad (a \neq 0)$$

$$L_1: y = x$$

$$L_2: y = m(x-1)$$

- (1) C と L_1 が異なる 2 点で交わる条件は

$$a(x-1)^2 + \frac{1}{a} = x$$

$$\therefore ax^2 - (2a+1)x + a + \frac{1}{a} = 0 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

が異なる 2 つの実数解をもつことであり、 $\textcircled{1}$ の判別式を D_1 とすると

$$D_1 > 0$$

である。

$$D_1 = (2a+1)^2 - 4a\left(a + \frac{1}{a}\right) = 4a - 3$$

であるから、 a の値の範囲は

$$4a - 3 > 0 \quad \therefore a > \frac{3}{4} \quad \dots\dots(\text{答})$$

- (2) $\textcircled{1}$ の異なる 2 つの実数解を α, β ($\alpha < \beta$) とおき、 L_1 の傾きが 1 であることに注意すると

$$l = \sqrt{2}(\beta - \alpha)$$

である。 $\textcircled{1}$ の解 $x = \frac{(2a+1) \pm \sqrt{D_1}}{2a}$ を代入すると

$$\beta - \alpha = \frac{(2a+1) + \sqrt{D_1}}{2a} - \frac{(2a+1) - \sqrt{D_1}}{2a} = \frac{\sqrt{D_1}}{a} = \frac{\sqrt{4a-3}}{a}$$

であるから

$$\sqrt{2} \leq l \leq \sqrt{\frac{5}{2}} \iff \sqrt{2} \leq \sqrt{2} \frac{\sqrt{4a-3}}{a} \leq \sqrt{\frac{5}{2}} \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

$a > \frac{3}{4}$ のもとで、 $\textcircled{2}$ を変形すると

$$\begin{aligned} \textcircled{2} &\iff a \leq \sqrt{4a-3} \leq \frac{\sqrt{5}}{2}a \\ &\iff a^2 \leq 4a-3 \leq \frac{5}{4}a^2 \\ &\iff \begin{cases} a^2 - 4a + 3 \leq 0 \\ 5a^2 - 16a + 12 \geq 0 \end{cases} \end{aligned}$$

この連立方程式を解くと

$$\begin{cases} (a-3)(a-1) \leq 0 \\ (5a-6)(a-2) \geq 0 \end{cases} \quad \therefore \begin{cases} 1 \leq a \leq 3 \\ a \leq \frac{6}{5} \text{ または } 2 \leq a \end{cases}$$

$$\therefore 1 \leq a \leq \frac{6}{5} \text{ または } 2 \leq a \leq 3$$

これは $a > \frac{3}{4}$ を満たすから、求める a の値の範囲は

$$1 \leq a \leq \frac{6}{5} \text{ または } 2 \leq a \leq 3 \quad \dots\dots(\text{答})$$

- 一般に、傾きが m の直線上に 2 点 A, B があるとき、線分 AB の長さは、A, B の x 座標を α, β ($\alpha < \beta$) とすると

$$\sqrt{1+m^2}(\beta-\alpha)$$

である。

(3) C と L_2 が接する条件は

$$\begin{aligned} a(x-1)^2 + \frac{1}{a} &= m(x-1) \\ \therefore ax^2 - (2a+m)x + a + \frac{1}{a} + m &= 0 \quad \dots\dots \textcircled{3} \end{aligned}$$

が重解をもつことであり、 $\textcircled{3}$ の判別式を D_2 とすると

$$D_2 = 0$$

である。

$$D_2 = (2a+m)^2 - 4a\left(a + \frac{1}{a} + m\right) = m^2 - 4$$

であるから、 m の値は

$$m = \pm 2$$

である。したがって、 m は a に無関係な値である。

$\dots\dots$ (証明終わり)

また、このとき $\textcircled{3}$ の解は $x = \frac{2a+m}{2a} = 1 + \frac{m}{2a}$ であり、接点の座標は

$$m = 2 \text{ のとき } \left(1 + \frac{1}{a}, \frac{2}{a}\right) \quad \dots\dots(\text{答})$$

$$m = -2 \text{ のとき } \left(1 - \frac{1}{a}, \frac{2}{a}\right) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。